

欧州経済：中東産天然ガス輸入途絶でエネルギー価格に上昇圧力、対露制裁や熱波による影響も懸念

天然ガス価格の高止まりが、欧州のインフレ上振れリスクに。イランによるホルムズ海峡封鎖で中東産 LNG の輸入が途絶したことなどから、EU の天然ガス輸入量は 4 月以降、前年同週を下回って推移。中東の主な天然ガス産出国の一つであるカタールでは、LNG 施設の損傷により輸出能力が低下しており、復旧には 3~5 年ほど要する見込み。対ロシア制裁の強化と相まって、供給制約は長期化する公算大。欧州では、天然ガスは発電において欠かせないエネルギー源。夏場においても、発電需要と冬場に向けた貯蔵需要により、天然ガス価格上昇による域内のエネルギー価格への影響は大。さらに、年々厳しさを増す熱波も、需給両面から電力価格の押し上げ要因となるおそれ。

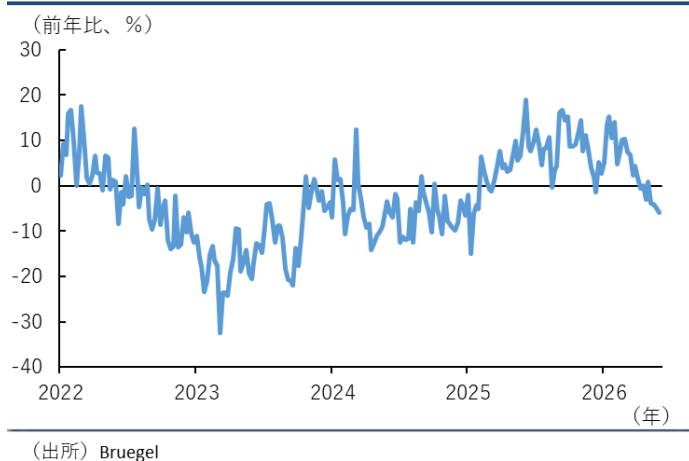
中東産 LNG の輸入途絶で、EU の天然ガス輸入量が減少

欧州の天然ガス輸入量が減少している。欧州のシンクタンク、ブリュッセルが公表している週次の輸入量データを見ると、欧州連合（EU）全体の天然ガス輸入量は 4 月以降、前年同週比でマイナスに転じ、足元では▲5%前後で推移している（右図）。

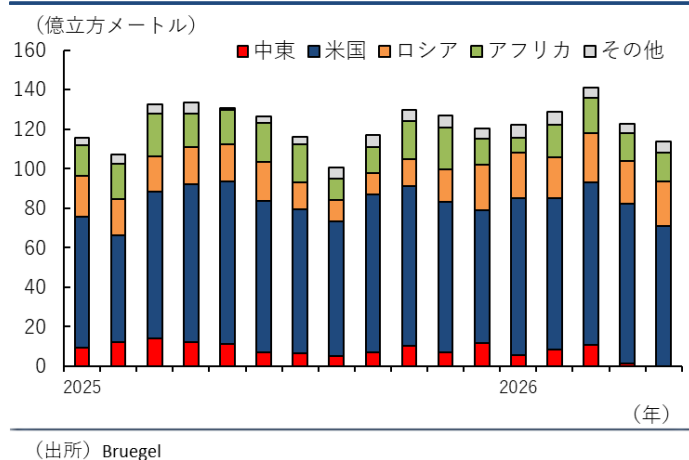
主因は、米国とイスラエルによる軍事攻撃への報復措置として、イランがホルムズ海峡を封鎖したことで、中東産天然ガスの輸入が途絶したことだ。EU による中東からの天然ガス輸入のほとんどが、中東の主な天然ガス産出国の一つであるカタール産の液化天然ガス（LNG）であった。ホルムズ海峡の封鎖を受け、中東からの LNG 輸入量は 4 月に急減し、5 月には完全に途絶している（右図）。

中東からの LNG 供給が回復するには、かなりの時間を要するとの懸念が高まっている。イランによる攻撃によってカタールの LNG 施設が損傷し、生産の一部が停止しているためだ。カタールのエネルギー相であり、同国の国営エネルギー企業カタールエナジーの最高経営責任者（CEO）も務めるカアビ氏は 3 月 19 日、ロイター通信の取材

EUの天然ガス輸入



輸入元別EUのLNG輸入



に対し、イランの攻撃によってLNG輸出能力の17%が損なわれ、復旧には3~5年かかるとの見通しを示した。24日には、カタールエナジーはイタリアやベルギーなどとのLNG長期供給契約について「不可抗力」宣言を出し、契約の履行を一時停止することを明らかにした。

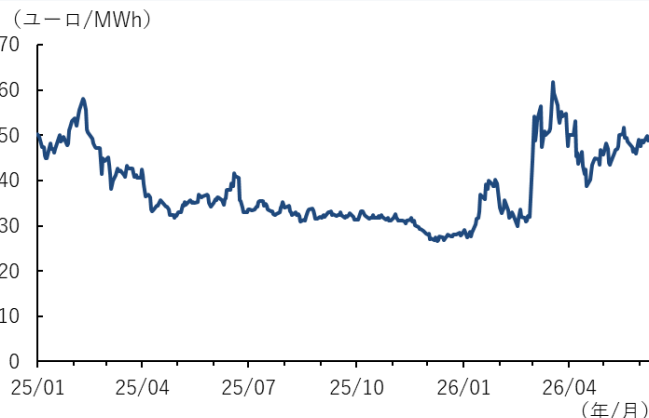
インフレ圧力が長期化する懸念

カタール産LNGの生産量が回復するまでに時間がかかることから、中東情勢の悪化を受けて高騰した天然ガス価格も当面の間高止まりする可能性が高まっている。欧州最大の天然ガス取引所であるオランダTTFにおける天然ガス価格は、2月27日には32ユーロ/MWhで取引されていたが、3月2日には40ユーロ台後半、3日には一時60ユーロ台まで上昇した(右図)。その後は激しい動きを伴いつつ、足元でも40ユーロ台後半での推移が続いている。

天然ガス価格の高騰が、欧州のエネルギー価格に上昇圧力をもたらしている。欧州における天然ガスは冬季の暖房需要だけでなく、発電においても欠かせないエネルギー源だ。2025年時点では、EUにおける発電量のおよそ17%が天然ガスによって賄われている(右図)。夏場においても、天然ガス価格の高騰は電力価格を通じて、インフレ圧力となる。

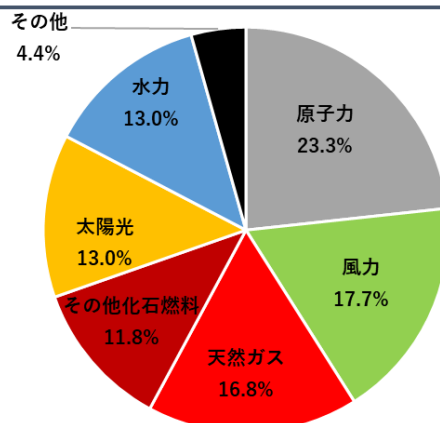
こうしたインフレ圧力は長期化することが見込まれる。暖房需要が強まる冬に向けて、欧州各国は秋にかけて天然ガスを貯蔵する必要があるためだ。2021~22年のエネルギー危機の反省から、欧州委員会は加盟国に対して、毎年11月1日までに90%以上の天然ガス貯蔵率を達成することを義務付けている。足元のEUの天然ガスの貯蔵率¹は直近5年間で最も低く、ロシアのウクライナ侵攻によって大きく減少した2022年を下回っている(右図)。今後、11月までに目標水準を達成するには、例年を大きく上回るペースで天然ガスを積み増す必要があるため、貯蔵需要自体が市場での天然ガス価格を押し上げるうえ、仕入れ価格の上

天然ガス価格 (オランダTTF)



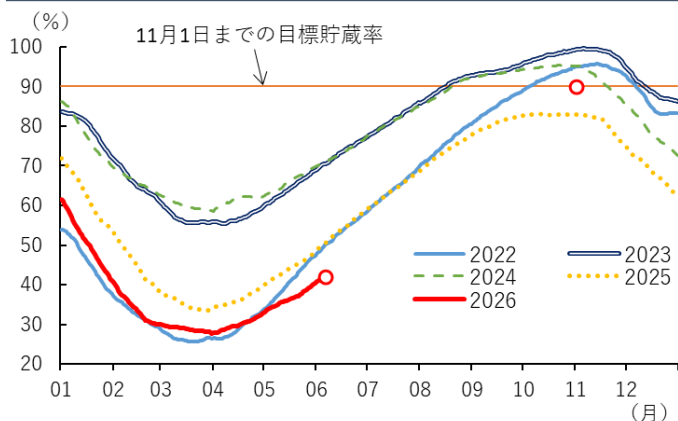
(出所) Bloomberg

EUの電源構成 (2025年)



(出所) Eurostat

EUの天然ガス貯蔵率



(出所) Gas Infrastructure Europe

¹ 貯蔵施設の最大容量を100%としたときの充填率。

昇が冬場の暖房費用にも影響することになる。

対ロシア制裁も天然ガス価格の押し上げ要因に

EU は 2022 年のロシアのウクライナ侵攻以降、エネルギー面での脱ロシア依存を進めてきた。しかし足元では、そうした対ロシア制裁が中東情勢の悪化と相まって、域内のエネルギー価格を押し上げる懸念が高まっている。

EU のロシア産天然ガスの輸入量は、2022 年以降、ノルドストリームやヤマルといったパイプライン経由での輸入を中心に大きく減少した（右図）。EU の天然ガス輸入に占めるロシア産ガスのシェアは 2021 年の 43% から、2025 年には 12% まで低下している（右下図）。

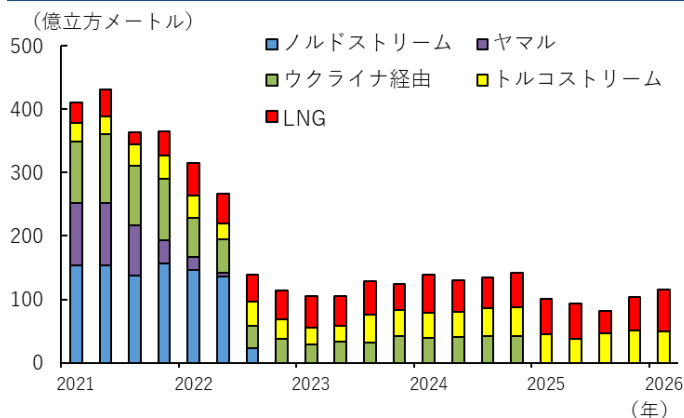
2025 年には一段の制裁強化に踏み込み、ロシア産ガスの EU への輸入を段階的に全面禁止することが決定された。2026 年 4 月 25 日からは既に、ロシア産 LNG の短期購入契約の締結が禁止されているほか、長期契約も 2027 年 1 月 1 日から禁止される。パイプライン経由での輸入についても、短期契約は 2026 年 6 月 17 日から、長期契約は 2027 年 10 月 1 日から禁止される。

脱ロシア依存の代替として、EU はこれまで米国産 LNG の輸入を拡大してきた。今後、対ロシア制裁を一段と強化するなかでの新たな代替調達先として、カタールを中心とした中東産 LNG が期待されていたが、上述の通り当面は中東産 LNG の輸入拡大には期待しがたい状況だ。安全保障の観点からは対ロシア制裁の強化はやむを得ない部分があるものの、こうした環境下でロシア産ガスの輸入が予定通り全面禁止されれば、供給制約の強まりがさらなる価格押し上げ要因となることは避けられそうにない。

熱波による影響が広がる懸念も

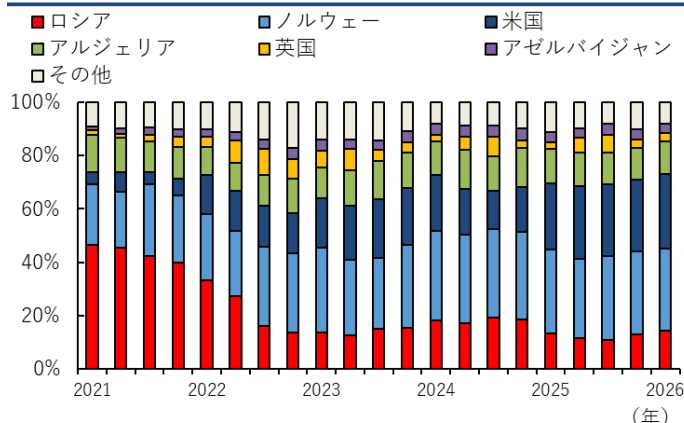
さらに、年々厳しさを増す熱波も、需給両面から夏場の電力価格を押し上げる可能性がある。今年は、5 月末に早くも強力な「ヒートドーム（熱波）」が欧州を襲い、英国やフランスでは 5 月の

経路別EUのロシア産天然ガス輸入



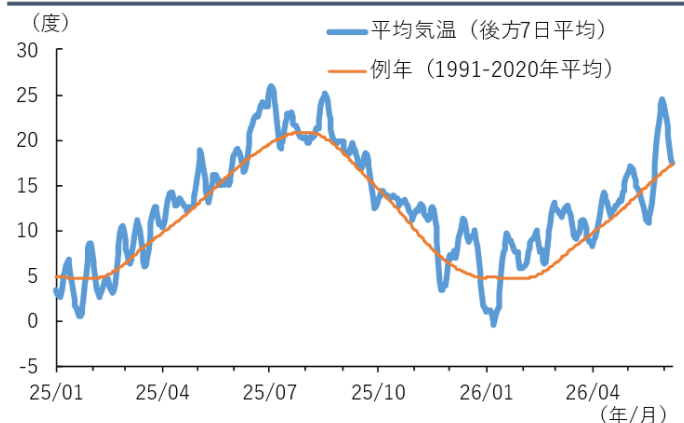
(出所) Bruegel

輸入元別EUの天然ガス輸入 (シェア)



(出所) Bruegel

フランス (パリ) の日次平均気温



(出所) Climate Prediction Center

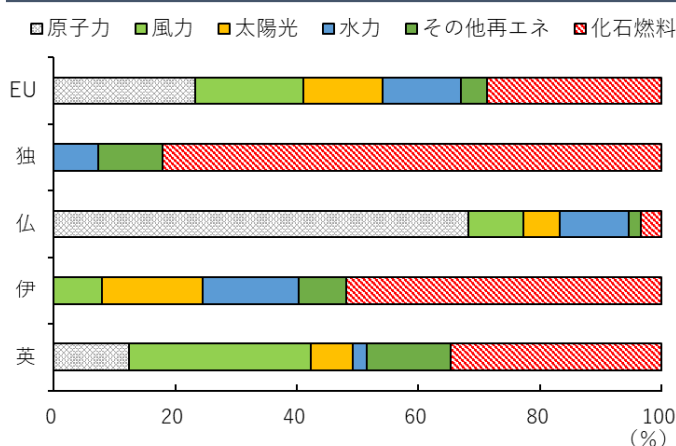
観測史上最高気温を更新、スペインの内陸部では 40°C 近くまで気温が上昇した（前頁右下図）。

このような熱波は、エアコンの稼働率上昇などから電力需要を押し上げるだけでなく、供給面でも悪影響を及ぼす。河川水温の上昇による冷却水不足の懸念から、原子力発電所が稼働を停止せざるを得なくなるケースがあるためだ。実際、去年の 6~7 月には、フランスやスイスなどで一部の原子力発電所が稼働停止や出力制限に追い込まれた。原発はフランス国内の発電量の 7 割弱を占める主要な電力源であるため（右図）、原発の発電量が減少すれば、フランス国内や同国が電力を輸出するドイツなどの周辺国における電力価格への影響は避けがたい。

また、熱波による河川の水位低下も懸念点だ。ドイツの内陸水運で最も重要な河川²であるライン川の足元の水位（カウプ周辺）は、大型の貨物船が貨物量を半減させる必要がある³とされる 135cm 前後となっており、深刻な干ばつが発生した 2018 年の同時点を下回る水準だ（右図）。例年、河川の水位は 10 月頃にかけて低下していく傾向にあるため、このままのペースが続けば、今秋には貨物船が航行不能とされる 40cm を下回るおそれがある。

水運の目詰まりは、製造業を中心に欧州経済の下振れリスクとなるだけでなく、火力発電所の稼働にも影響を及ぼしかねない。石炭や原油といった燃料の輸送は、内陸水運に大きく頼っているためだ。とりわけドイツは、2023 年に原子力発電を完全に停止したため、化石燃料による発電の重要度が高まっている。水運の目詰まりによって化石燃料による発電量も抑制される事態となれば、電力価格に一段と上昇圧力がかかることになる。

欧州各国の電源構成（2025年）



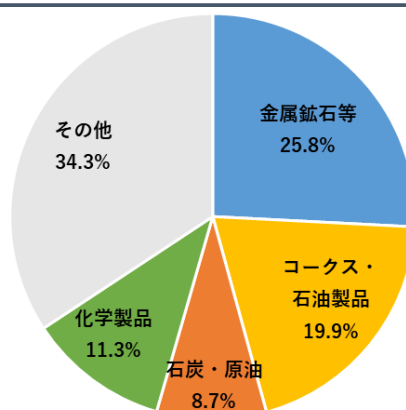
（出所）Eurostat、Electricity Transmission Network、Statistisches Bundesamt、Department for Energy Security and Net Zero

ライン川（カウプ周辺）の水位



（出所）CCNR

ドイツの内陸水運輸送（重量ベース、2024年）



（出所）Eurostat

² ドイツ連邦統計局によれば、ライン川は欧州域内で最も重要かつ最も交通の多い内陸水路であり、ドイツの内陸水運貨物の約 80% がライン川上を通るとされる。

³ ドイツ銀行「Current water level of the Rhine brings back memories of the year 2022」2023 年 6 月 23 日を参照。